

# 令和6年度 鉄道研究部の指導方針等について

令和6年4月1日

## 1 指導体制

顧問教諭氏名		外部指導員氏名	資格等や経験	頻度
主顧問	阿知和 亮子			
副顧問	山之内 勇人			
副顧問	井上 光			
副顧問	田中 祐司			
副顧問	田中 彩音			
副顧問	持田 実			

## 2 年間目標

- (1) 学校の教育経営計画を受けた目指す生徒像  
部活動を通して、自分を見つめ、生活の質を高め、将来の余暇活動の幅が広げられるように指導する。
- (2) コンクール、研究発表等の具体的到達目標  
学園祭での作品発表（年1回）
- (3) 地域貢献等の特色ある目標  
学園祭の走行会などを通して、同じ趣味をもつ地域の方との交流を深める。

## 3 指導方針

- (1) 部活動の質と量の工夫  
活動は、原則週に3日とし、活動時間は平日1時間を基本とする。
- (2) 練習や試合等の計画  
各自の関心のある題材を選び、自主的な活動を大切にする。夏季休業時の活動では、課題を提示し、発展につなげる。
- (3) 基本的な生活習慣や規範意識等の健全育成  
挨拶の励行、正しい言葉遣いなど、社会人としての異本的なマナーが身に付けられるように指導する。
- (4) 生徒相互の人間関係  
準備や片付け、清掃、発表など、集団として行動していく中で、協調性や責任感が身に付くよう指導する。
- (5) 学習と部活動  
学習に支障がないように部活動を行う。学級担任・保護者と連携をとって指導にあたる。

## 4 指導内容・方法

- (1) 体罰・暴言等のない指導
  - 科学的トレーニングやスポーツ理論に基づく指導により、体罰、暴力的指導のない部活動を展開していく。その際、体罰関連行為のガイドラインや体罰根絶映像資料（DVD）を活用して、顧問と外部指導員で共通理解を図る。
- (2) 生徒間の暴力禁止
  - 運動部活動の生徒に対して、上級生から下級生へ、同級生同士の間で暴力により問題解決を図ることのないよう、日頃からの指導を徹底する。

- (3) 外部指導員の活用  
 ・顧問と外部指導員のそれぞれの役割について話し合い、共通理解を図った上で指導を行う。
- (4) 事故防止・安全配慮  
 ・生徒の心身の発育・発達や体力・技術等を適切に把握して活動計画を立てる。

## 5 主な年間計画

学 期	月	内 容
前期	4	・部活動紹介 ・仮入部期間・・・2, 3年生の演奏鑑賞、楽器演奏体験 ・部長等の係決め
	5	走行会、鉄道模型駅作成、ポスター作製
	6	走行会、鉄道模型駅作成、ポスター作製
	7	走行会、鉄道模型駅作成、ポスター作製
	8	走行会、鉄道模型駅作成、ポスター作製、鉄道模型コンテスト見学
	9	走行会、鉄道模型駅作成、ポスター作製
後期	10	走行会、鉄道模型駅作成、ポスター作製
	11	走行会、鉄道模型駅作成、ポスター作製
	12	学園祭に向けて最終確認
	1	学園祭反省
	2	3年生を送る会出し物準備
	3	3年生を送る会（全体） 3年生を送る会（部内）